

北海道浦河高等学校



浦高だより

☆今を輝け、君の未来へ



第30号 (平成 28 年 9 月 28 日発行)



北海道浦河高等学校
(全日制 総合学科)

努
力
を
こ
め
て
ま
か
し
め
ま
す

〒057-0006 浦河郡浦河町東町かしわ 1-5-1
TEL : (0146)22-3041 FAX : (0146)22-2814
URL : <http://www.urakawa.hokkaido-c.ed.jp/>
e-mail : urakawa-z0@hokkaido-c.ed.jp

体育祭



9月14日(水)、15日(木)に平成28年度浦河高校体育祭を開催いたしました。目標である「フェアプレイ、全力プレイ」のもと、男女それぞれバスケットボール、バレーボール、サッカーの3種目にて熱戦を繰り広げました。

秋の訪れを感じられる涼しい中で、汗や涙を流しながら力を振り絞って戦っている生徒はもちろん、クラスだけでなく年次全体、さらには全校で応援し合う生徒の姿がとても印象的な、素晴らしい体育祭でした。この体育祭を通して得た達成感や悔しさ、団結力を胸に、1・2年次生はこれからの学校生活に、3年次生は本格的に始まる進路活動に生かして欲しいと思います。

種目 順位	総合	各種目					
		男子 バスケ	男子 バレー	男子 サッカー	女子 バスケ	女子 バレー	女子 サッカー
1位	2 D	3 D	3 B	3 C	2 D	3 A	2 D
2位	3 C	2 D	3 C	2 D	2 A	3 C	2 A
3位	2 A	2A・1A	2A・1D	2A・1D	2C・1A	3B・3D	3C・1D

←総合・各種目の順位

弱さを絆に～べてるの家の歩みから



9月12日(月)、1年次の「現代社会」の授業の中で、北海道医療大学の向谷地生良教授、本校卒業生でソーシャルワーカーの池松麻穂さん、社会福祉法人「浦河べてるの家」の利用者やスタッフの方々をお招きし、講話をいただきました。『弱さを絆に～べてるの家の歩みから』をテーマに、「浦河べてるの家」の成り立ちや活動、また近年注目されている当事者研究についてなど、様々なお話を聞くことができました。

生徒からは「浦河の福祉が充実していることを初めて知ることができた」、「直接話を聞くことがとても大切だと改めて感じた」、「今まで何も知らなかった自分が恥ずかしいと思った」といった感想が聞かれ、地域社会における共生の実現に向けて、理解を深め、視野を広げる貴重な機会となったようでした。

お越しいただいた皆様、充実した時間をいただきありがとうございました。



科目選択に向けた模擬授業を行いました



浦河高校では、生徒の多様な進路希望に対応し、2年次からそれぞれの進路や興味・関心に応じた科目を選択します。その「科目選択」のための模擬授業が9月9日(金)、1年次生を対象に行われました。授業は福祉科、家庭科、商業科と、進学者向けの英語と数学が行われ、教科担任からの説明や授業体験を行ったり、先輩の様子を見学したり、真剣に参加する姿が見られました。



英語の授業では、長文を速く大まかに読む力をつけるペアワークを行いました。



商業の授業では、ビジネスオーナーや電卓、簿記などを体験・見学しました。

生徒会役員改選



9月23日(金)、新しい生徒会長と会計監査委員長を決めるための立会演説会と信任・不信任を決める選挙投票を行いました。新たに生徒会長となったのは、「先輩の頑張りを見てきて、自分も浦河高校生を全力で応援したい」と熱い抱負を掲げた2年D組の小笠原紀佳さんです。また会計監査委員長となった2年B組の八谷美里さんは、「今までの会計の経験を活かして、ベルマーク活動などをもっと充実させたい。」と述べていました。更なる浦河高校の発展のために、全力で生徒達を引っ張っていく姿を期待します。

浦河町総合計画・高校生会議

浦河町のまちづくりについて高校生の視点から考える、「浦河町総合計画・高校生会議」の第3回が、9月20日(火)に行われました。今回は4つのグループごとに、前回の第2回で挙げた様々な事業の中から2つ政策を選び具体化しました。「浦河に海水浴場を作る」「馬車を走らせる」「ふるさと納税を充実させる」「町にリサイクルゴミ箱を設置する」「浦河の特産物を販売する直売所を増やす」など、様々な政策が立案されました。

今回はこの政策を実行するための具体的な経費や事業を考えます。

Agenda!

